



確^本證^本文^原例^輯
 公用之部
 二編
 全

71
 7125
 2





- 中外目標
- 商社設立願
- 眞加帝納商業願
- 營業願
- 後世換願
- 諸高休業屆
- 外國人雇八屆

門列
號7125
卷 2

冊 二
號 五
函 三

○ 高船八港屆
 ○ 銘酒釀造願
 ○ 繼札燒失新記願
 ○ 官地上稅折信願
 ○ 信家方運願
 ○ 地不開墾願
 ○ 軍拓地立排下願

○ 樹木立枯立排下願
 ○ 河流浚疏願
 ○ 堤防善修願
 ○ 荒地立撥查願
 ○ 通洞願
 ○ 信區軍坑願
 ○ 信鎮試掘願

- 馬車改拉印願
- 荷車改拉印願
- 人力車改拉印願
- 車破換改拉印願
- 博覽所改建築
- 鄉社祭禮屆
- 毒藥類買求

- 通例病死屆
- 縁組屆
- 出產屆
- 改印屆
- 逃亡人屆
- 家出之者病死屆
- 家出及再入屆

- 僕婢雇八屆
- 熟款死生屆
- 金銀借貸兌換
- 換札引替款
- 上木花板款
- 出板許可活種

以上

確證文例

公用部二四號



本木貞雄輯

商社取立願

第何大區何小區

何町何丁目何番地

商
何
某

連ル名

今般こん私ひん儀ぎ中ちゆう令れい身しん
何大區たう何小區せう何町ちやう

何番地ばん地ち何な高かう
社しゃお開ひら中ちゆう度ど依よ之し
社しゃ中ちゆう規き則そくお流りゅう中ちゆう股こ
奉ほう教きやう片ぺん以い之し

年月

連名

冥加亭納高業乾

何區何町何番地

高

何某

何友和儀何渡世

開業仕度存存名

河鑑札下下渡

友充如河規則真

加金上納了付る方少股
河内属は下置る振在
願片以上

年月 何某

燃管業願

何區何町河書地
高

何某

今般私儀何高業

お誓いそがし中ちゆう度ど及およ尤なほ活くわく法ぽう
則すなは之これ通とおおお中ちゆう中ちゆう以も旨しめ
何なに卒すつ津つ門もん鑑かん札さつ下げ
活くわく中ちゆう度ど及およ法ぽう服ふく車くるま形かたち

以

年月 何某

渡わた世せ換か願げん

何なに區く何なに町ちゆう何なに番ばん地ち
高たか

何某

是之私儀何職後

世仕來之受何之

故障こころ之受何之

何月幾よ之全記

飾職しやく之後世替仕友

尤市し之法則望相守まも

下市し之何卒治鑑

札
活
波
多
少
極
年
新
在
以
上

年月
何某

法
高
体
業
屬

何
區
何
町
何
番
地
高

何
某

長
來
和
儀
何
波
世

在
左
右
交
何
之
故

障しやうありては交まじり休やすみ業ぎやう
仕しひに付つけし鑑かん札さつ五ご納なう
少すく股こ正せい届とどち中ちゆう止とりて

年月 何 某

外國人がうこくじん雇入やうに届 某

何國人 何 某

年月

雇期限やとひかぎり

何年何月何年何月何日
又之試驗中期限未定也

月給がつきよ

一月何程

職業

工藝何之有雇入

右之通雇入之方也

活雇中之也

年月 何某

高船入港届

西洋形

或曰本形

一船名

何稱

何之何部何不

船之

何某

積石

何石又ハ何噸

乗組

何人

積荷

何品幾許

船客

何人

古名幾月幾日何國

何港出帆仕何日幾日

當港ニシテ何仕ヨリ何

税鑑札ニ乗港直取

河津書并河物
送了状右副少殿
仕也

年月 何某

銘酒醸造願

私儀中交文何銘
酒醸造仕交充收稅
及し河規則

堅^かお守^{まも}り^くす^くる^く何^な卒^{そつ}
新^{しん}規^き免^{めん}許^こ活^{くわく}鑑^{かん}札^{さつ}
直^{ちく}後^ご活^{くわく}中^{ちゆう}札^{さつ}在^{ざい}新^{しん}
以^い之^し

何^な區^く何^な町^{ちゆう}何^な番^{ばん}地^ち
高^{たか}

年月 何 某

目^め鑑^{かん}札^{さつ}燒^{やう}失^{しつ}新^{しん}規^き形^{けい}

是^し之^し私^し所^{しよ}藏^{ざう}之^し濁^{たく}

海鹽造鑑札去葉

急火キヤク燒失付

付如正定シヨウ則稅納付ク

以乃御門鑑札正後シヨウ

以和奉新戶定

年月

何ナニ某

官地クワンヂ拜借出之店新イタク

何區何町何番地
高

何某

私儀の後世の第何

大區何小區何書

官地の是中何

間納涼出店仕度

以付別紙繪圖面

之通何坪拜儀仕

度充一坪付幾何

錢之割合^{あひ}を以^も地稅
上納^{のり}す仕^しるる^る少^す段^{だん}を
願^{ねが}ふ^はる^る以上^{いじやう}

年月 何某

借家取立願

從來私^し所^よ持^ぢ地面
何處何町何番地
南之方別紙圖面

通借之家三十户

取立仕及庄股等類

以上

何本

年月 何某

地所用熟穀

高田村之儀元來

山地多分て田畑少

貧困之小民退

破産者之自由
中及村方之統合會
集議社之支若山地
内之平坦場所

大分及之村民何
町程之地面何之所
新聞茶園之社及且
費用之收支村内身

柄わきま之者もの古ふるお辨わきま置
嶽たけ嶽たけ之の久ひさきより自よ之の十
年とし之の後のち之の能よ程ほど
利り運とん之の成なり自よ然ら

貧ひん民みん接つ育く之の方かた法ほう
之の能よ之の成なり自よ然ら
議ぎ任にん之の方かた何なに率りつ法ほう設せつ
濟けい許こ之の方かた何なに率りつ法ほう設せつ

年 月 日 時

年月

何某

連名

開拓地並耕下

何區何村官有地字
何亦何千坪程小砂
利交之場亦地味充
分其無遺度也其為

若水旱之患まろ力ちから之の
乃教のり以もつ幸あはれ海うみ之の入いり
札拂しらふ之の信しん付つ度たび及およ充ちゆう
私わが見み之の也なり之の度たび之の也なり

能よ人ひと之の札しらふ之の也なり下くだ
之の德とく之の也なり之の也なり之の也なり
讓ゆづ之の也なり建た之の也なり開ひら之の也なり怒いか之の也なり也なり
的てき考たか之の也なり仁に之の也なり四し之の也なり未み之の也なり之の也なり年ねん

之類植付以之已能下

年孝没以見分上

お高之祝納之修者

開拓之付故厚為所

無事有方地圖亦係

之版在朝心也

樹木之粘直拂下朝

何處何村官林

中相杉おし樹木
立枯致居る由見
分^{ぶん}之^し八札直拂下
江^え下^げ交^あ少^す段^{だん}等^{とう}然^{ぜん}也

以上

年月

何^何和^和
身^身分^分
何^何某^某

河流^{りゅう}浚^{じゆん}疏^そ乾^{かん}

常^{じょう}村^{むら}字^し何^何河^か高^{たか}夏^げ

竊^{しん}尋^{じん}自^じ以來^{いらい}志^し疎^そ流^{りゅう}也^や
填^{てん}塞^{さい}仕^し方^{ほう}決^{けつ}友^{ゆう}者^者
志^し者^者中^{ちゆう}合^{がっ}以^い自^じ費^ひ
後^ご疏^そ仕^し友^{ゆう}決^{けつ}友^{ゆう}者^者

以^い

年月

何^{なに}お
連^{れん}名^な

堤^{つゐ}防^{ぼう}善^{ぜん}禮^{れい}願^{げん}

當^{あづか}村^{むら}字^{あざ}何^{なに}河^が何^{なに}堤^{つゐ}

凡長何十河之變也

年來之毒多也

水竭虹破換致唐

向後第一洪水

有必決潰

存方馬踏服附

營繕仕反方至急

河見分下交

年 月 日

年月

何某

荒地由拾查新

當村字何之田畑

云凡集口之洪水

何河字何之堤

凡何十間之場所

川名致一多分

土砂押出—只塔
無^むろ^ろ己^こ有^ある^る以^も地^ち面^{めん}
之^こ修^{しゆ}生^{せい}之^し未^ま邪^{じや}之^し
地^ち等^{とう}—お^お朱^{しゆ}之^し

不^ふ取^と教^{きやう}由^ゆ属^{じゆく}中^{ちゆう}—
何^{なに}率^{りつ}實^{じつ}地^ち以^も見^み分^{ぶん}
之^こ上^{じやう}負^ふ租^そ免^{めん}除^{じゆ}之^し
付^つ度^ど小^{せう}前^{ぜん}帳^{ちやう}お^お添^そ

少股在彩山

年月

何系

通洞願

私儀運輸或を採

礦之たの某地何お

より何所と凡何十

間之る別紙圖面

之通堀通中及尤

借區之之某報知
仕置片右通洞堀方
古園屬下平度才股
手教の如し

年月 何某

借區開坑教

私儀某年月某地
於之誠堀右教の如し

果^たる^り何^な礦^{くわう}採^{たい}出^{しゅつ}候^{こう}
片^か付^つ可^か紙^し圖^ず面^{めん}
地^ち所^{じょ}を^を限^{かぎ}り^り借^か區^く軍^{ぐん}
坑^{けい}仕^し度^ど及^{およ}此^こ股^か直^ちり^り

許^こ五^ご束^{そく}根^{こん}奉^{ほう}給^{じふ}候^{こう}

年月 何^な某^か

諸^{しよ}礦^{くわう}試^し堀^{くわ}形^{かた}

和^わ儀^ぎ某^か縣^{けん}管^{かん}下^げ某^か

國基地於何礦
採得之隨金定之位
先試掘位及何率
右之股活開屆被下

度車軌以上

年月 何某

二階馬車直接印於

一二層馬車 何軌

右今般新造營業
仕度^{しど}_しり^んし^ん檢^{けん}印^{いん}江
来^き下^げ度^ど中^{ちゆう}般^{ぱん}車^{しや}願^{げん}
以^い上^{じやう}

荷^に車^{しや}活^{かつ}檢^{けん}印^{いん}取^と

一^{いっ}板^{ばん}車^{しや}
或^{ある}者^{もの}大^{だい}車^{しや}
竹^{たけ}軸^{じよく}

右^{みぎ}今^{いま}般^{ぱん}新^{しん}造^{ぞう}諸^{しよ}品^{ひん}運^{うん}送^{そう}輪^{りん}
之^{これ}為^{ため}新^{しん}造^{ぞう}仕^し度^ど中^{ちゆう}活^{かつ}

拾印_ニ成_下友_少所
奉_彩以_上

年月 何某

分力車_正拾印_改彩

今_殺私_儀弟_何區
何_村財_何某_所持_ち
之_人力_車讓_受以_付
所_捨印_正改_少友

此段在教公堂

年月

何某

從東之三輪車破換付

改由改換付

一從東私所持之三

輪車何輪在何年

何月中願通活

換印在活那有答

業ゴ之ハ左ニ之ハ交ニ追ヒ及ス

破タ損ク難クお用ニ付ス

沖ノ清ク即チ是レ来ル下ニ度ニ

由ル代リ車ヲ何レ輛ノ新ク

造ル仕ル方ヲ即チ檢査

上ニ番ニ彌ニ之レ儀ヲ元ニ

率ニ通ス成ル下ニ度ニ

此レ股車輕ク以テ

年月

何某

博覽とくらんふたむすぶ

今般何區何村何
何社何何何何何

幾いくさり何月幾いくさり

皇國こうこく諸名しよな家け

新しん右みぎ書かき画え珠たま品もの其その

他た船ふね來き信しん器き械け亦また

能覽ぢやうらんおら方ま建た興き仍な
仕し友ゆう及およふふ魚う言ご御ご布ふ令れい
涉せ趣す之し六ろく望ぼうおお也や之し中ちゆう
乃の乃の何なに年ねん泚し泚し

允いん下げ夜や在ざい事じ教きやう以い上じやう
年月 何某

郷社祭禮きやうしやさいらい處ところ

何區何村某神社

如例年束に幾のふ

策のころる祭禮修しゅう

初はつ仕しるる少すく附つ属ぞく上じやう

良らう心しん上じやう

毒茶どくちや熟買じやくばい水みづ修しゅう

一阿あ茶ちや蓉じやう 何勝なにしょう

一硫りゅう酸さん 何程なにぢやう

右之みぎ幾品いくひん葛くわ之の茶ちや

性を隨金定之に醫術療
或は何技術に傳へ
以て此を交購求ひて
即規則に背目キ以儀を

旬指決る粗略に多級
中より教はる為後澄如

件

何所
牙分

何某

年月

取落之物届

一紙入一

但之何品
何色

内之印形一金貨何圖
何之禮書何通 手控様一

右之人今年前何何

頃何區何所客中

用達之如被抄途中

取落中一より此取活

屋仕也

年月

何某

拾物属

ひろいもの

一 賄乱

ごらん

何品何
金物付

一

内金何園印紙

何紙

郵便切手何枚

若主之物何時以何

處何所通行於途

中拾_{ひろい}物名方未暇直

屬仕也

年月

何集

何物ふん何物し何物の

一何品

何種

一金貨

何圖

右生何筆の何書

中給失致の何書

篤たん探索ま何書

痕迹こん何書

今之江盜之方以改之
君之中以少股之屬中
之也

年月 何某

盜難屬

一何品 何之

一紙幣 何圖 著錦

總計幾品

右之昨夜私電襲
口何之場亦之盜
賊惡之八前之品
之盜之乃之乃之役之

仕之也

年月

何某

水死處

何區何所何書地
身分

何某

右之者為其普及

年月

極子亦其人以為平生

家族一統心對居之

昨有深文及之竊

之義口より之立出地先

井戸一死入死去休

正殿直座より之

年月

何某

榜死届

何區何小

身分

何某

年月

古之者所即業の根

某地穀之長之類及

杯見之請以之別紙

板子書之在深中殿

活之屬中之作也

年月

何集

變死人正招使類

何區何所何書地

牙分

何集

年月

方之志之本何

事故有之變及死仕

月何年正招使

正歲下度幸新正

年自

何業

迷子あま届ご

高野町内何番地何

某書な迄ん今年後

何何以年齡何年

何月何區河番地

何系小兒迷あま居い月

不_レ教_レ所_レ使_レ方_レ留
置_レ后_レ乃_レ以_レ假_レ也_レ
上_レ格_レ也

棄_レ心_レ居

今年_レ前_レ口_レ可_レ以_レ高_レ所
内_レ何_レ畜_レ地_レ何_レ棄_レ住
居_レ脇_レ駒_レ寄_レ際_レ松_レ格_レ
年_レ齡_レ凡_レ何_レ棄_レ幾_レ个

月位とて人への宿所
不お初女児枝葉を
在りて付子の半に所吏
方より養育育致す

方は股皮中一に以て

真藝妓と鑑札願

何處何所
何處地

身分
何れ其葉也

多走

自

者之者依自新東

京第何區柳橋

何番地抄つて蘇

渡世仕及充涉親

則通一ヶ月何園

上納仕方活鑑札

中下後方根在

新戶以之

年月

何某

遊女^{ちよ}津鑑札願

何區何町何番地
身分

何某某女

何町某

何月

右之依自新某何

大區何小區新吉系

托女貸^ツ貸^ツ度^ハ及^ハ後^ハ世^ニ
何^レ素^ク定^ムお^ハつ^テ好^シ女^ヲ
出^テ嫁^セ仕^テ及^テ充^テ御^シ規^ニ
則^チ通^ス去^リ月^ノ何^レ因^リ

了^シ上^ニ納^メ下^ニ仕^テ名^ヲ何^レ卒^ス
御^シ鑑^メ札^ヲ下^ニ及^テ後^ハ世^ニ
度^ハ及^テ後^ハ世^ニ何^レ某^ニ
年^ノ月^ノ

貸か産さん發はつ後ご世せ繼けい札さ新しん

和儀わぎ之の収しゆ何なに大だい區く何なに

小區せうく新しん音おん系けい何なに書しよ地ち

札さ之の貸か産さん發はつ後ご世せ繼けい札さ新しん

夜や依い之の河か門もん規き創そう之の通つう

一いつ月げつ何なに圓えん規き之の納なつ信しん

何なに年ねん河か門もん繼けい札さ東とう

渡わたり之の下した夜や依い之の河か門もん繼けい札さ東とう

年月

何某

河艦札

何某

何業

何某

右主中友便宜付何

區何町何番地轉

石付河艦札

書付車形及充實

加金一俵自今

區々々々々々々々々々々々
少段車新片以

年月

何来

確證之例 之用之部
二終

菱潭先生書

第一六區五中區
日本橋也箱町渡

稟准 書與子教館藏

費元書房

神田佐久間町

島屋儀三郎

